

7 男女共同参画社会について

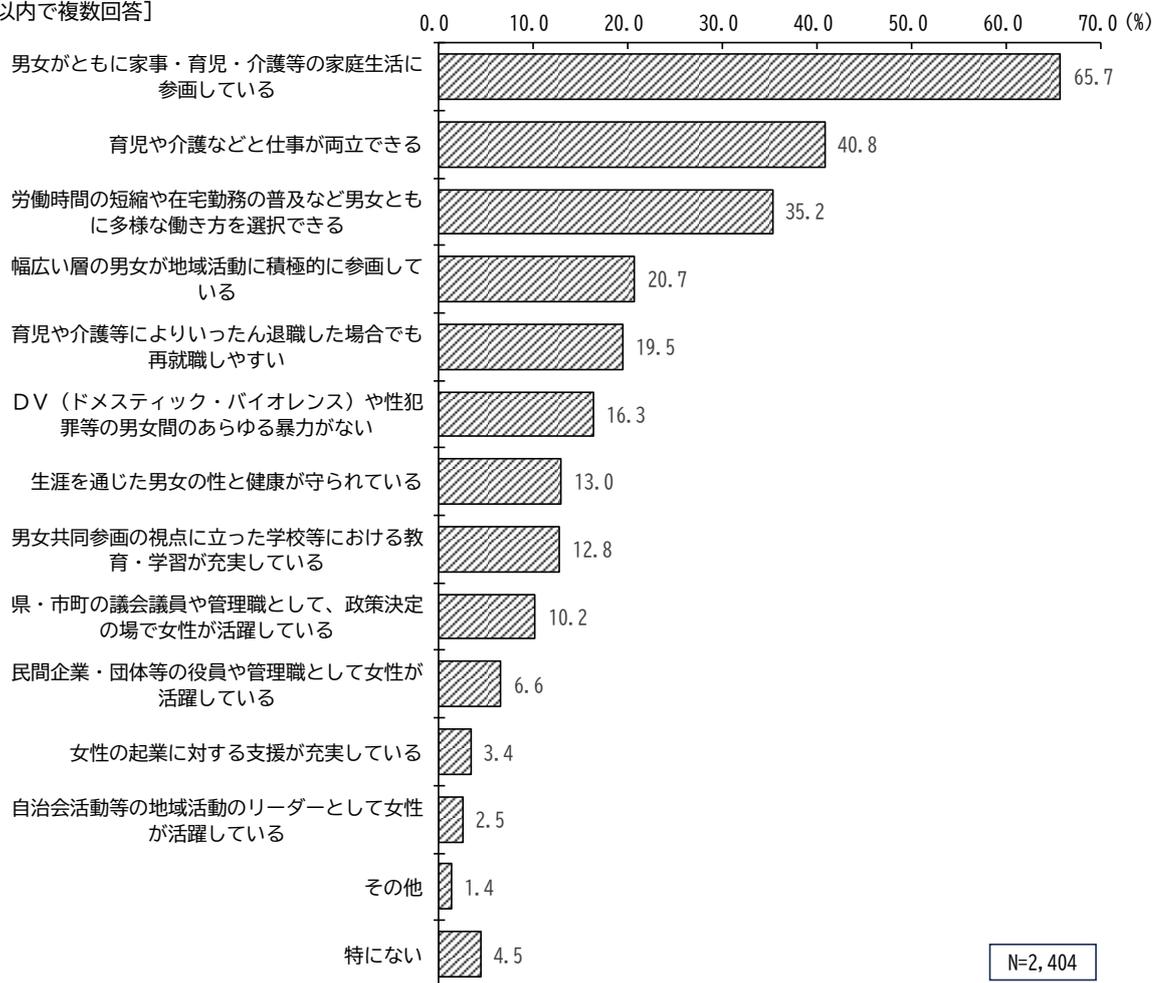
(1) 理想の男女共同参画社会の姿

問31 あなたが望む男女共同参画社会の姿とは、どのようなものですか。特にあてはまるものの番号を、3つまで選んでください。

● 「男女がともに家事・育児・介護等の家庭生活に参画している」が 65.7%で最多

理想の男女共同参画社会の姿については、「男女がともに家事・育児・介護等の家庭生活に参画している」が最も多く 65.7%、次いで「育児や介護などと仕事が両立できる」が 40.8%となっている。

[3つ以内で複数回答]



【性別】

男性、女性ともに「男女がともに家事・育児・介護等の家庭生活に参画している」が最も多く、男性が62.4%、女性が69.0%、次いで「育児や介護などと仕事が両立できる」が多くなっている。

※太字は上位3つ（「その他」・「特にない」を除く）、下線は最上位

[3つ以内で複数回答]	県全体(N=2,404)	男性(N=1,076)	女性(N=1,308)
男女がともに家事・育児・介護等の家庭生活に参画している	65.7	62.4	69.0
育児や介護などと仕事が両立できる	40.8	39.8	42.0
労働時間の短縮や在宅勤務の普及など男女ともに多様な働き方を選択できる	35.2	33.4	37.0
幅広い層の男女が地域活動に積極的に参画している	20.7	25.1	17.4
育児や介護等によりいったん退職した場合でも再就職しやすい	19.5	17.3	21.3
DV（ドメスティック・バイオレンス）や性犯罪等の男女間のあらゆる暴力がない	16.3	13.7	18.7
生涯を通じた男女の性と健康が守られている	13.0	14.7	11.6
男女共同参画の視点に立った学校等における教育・学習が充実している	12.8	12.1	13.3
県・市町の議会議員や管理職として、政策決定の場で女性が活躍している	10.2	9.8	10.8
民間企業・団体等の役員や管理職として女性が活躍している	6.6	7.1	6.3
女性の起業に対する支援が充実している	3.4	2.6	4.1
自治会活動等の地域活動のリーダーとして女性が活躍している	2.5	3.8	1.5
その他	1.4	1.9	0.9
特にない	4.5	6.0	3.1

単位：%

【性・年代別】

男性、女性ともにどの年代においても「男女がともに家事・育児・介護等の家庭生活に参加している」が最も多くなっている。

男性では、18～19歳は「幅広い層の男女が地域活動に積極的に参画している」が、20歳以上は「育児や介護などと仕事が両立できる」「労働時間の短縮や在宅勤務の普及など男女ともに多様な働き方を選択できる」も多くなっている。

女性では、ほとんどの年代は「育児や介護などと仕事が両立できる」「労働時間の短縮や在宅勤務の普及など男女ともに多様な働き方を選択できる」も多くなっている。

※太字は上位3つ（「その他」・「特にない」を除く）、下線は最上位

[3つ以内で複数回答]	県全体 (N=2,404)	男性							女性						
		18～19 歳 (N=81)	20～29 歳 (N=148)	30～39 歳 (N=258)	40～49 歳 (N=214)	50～59 歳 (N=120)	60～69 歳 (N=148)	70歳以上 (N=103)	18～19 歳 (N=77)	20～29 歳 (N=209)	30～39 歳 (N=306)	40～49 歳 (N=285)	50～59 歳 (N=157)	60～69 歳 (N=167)	70歳以上 (N=103)
男女がともに家事・育児・介護等の家庭生活に参画している	65.7	66.7	69.6	60.5	69.6	55.8	55.4	54.4	79.2	66.0	68.3	60.0	77.7	74.9	70.9
育児や介護などと仕事が両立できる	40.8	18.5	50.7	44.6	39.7	36.7	39.9	34.0	45.5	45.0	46.7	33.0	51.0	38.9	35.9
労働時間の短縮や在宅勤務の普及など男女ともに多様な働き方を選択できる	35.2	25.9	40.5	40.3	29.4	32.5	37.2	14.6	29.9	36.8	43.5	37.5	35.7	34.7	29.1
幅広い層の男女が地域活動に積極的に参画している	20.7	35.8	16.2	14.0	29.0	22.5	37.2	34.0	2.6	10.5	8.8	14.4	24.8	31.7	39.8
育児や介護等によりいったん退職した場合でも再就職しやすい	19.5	11.1	15.5	21.3	18.2	15.0	16.9	16.5	33.8	18.2	18.0	22.8	21.0	19.2	29.1
DV（ドメスティック・バイオレンス）や性犯罪等の男女間のあらゆる暴力がない	16.3	14.8	15.5	14.3	14.5	10.0	13.5	11.7	26.0	24.4	17.3	23.2	17.8	12.0	4.9
生涯を通じた男女の性と健康が守られている	13.0	13.6	12.2	16.3	13.1	16.7	13.5	16.5	11.7	10.5	15.0	15.8	5.1	9.6	4.9
男女共同参画の視点に立った学校等における教育・学習が充実している	12.8	18.5	6.1	8.5	7.9	13.3	15.5	27.2	11.7	9.6	11.1	13.3	10.2	16.2	27.2
県・市町の議会議員や管理職として、政策決定の場で女性が活躍している	10.2	12.3	2.7	7.8	7.5	14.2	11.5	18.4	10.4	13.4	13.7	9.1	6.4	7.2	14.6
民間企業・団体等の役員や管理職として女性が活躍している	6.6	9.9	1.4	5.0	7.5	5.0	14.2	9.7	7.8	3.8	7.8	5.6	7.6	10.2	0.0
女性の起業に対する支援が充実している	3.4	2.5	4.1	3.9	1.9	1.7	2.7	0.0	2.6	3.3	2.3	7.0	2.5	5.4	3.9
自治会活動等の地域活動のリーダーとして女性が活躍している	2.5	0.0	0.0	0.8	4.7	5.0	5.4	14.6	2.6	0.0	0.0	1.4	0.0	4.8	5.8
その他	1.4	0.0	0.0	4.7	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	2.1	0.0	0.0	1.9
特にない	4.5	9.9	6.8	3.9	4.7	9.2	3.4	10.7	0.0	2.9	4.6	2.8	2.5	3.0	2.9

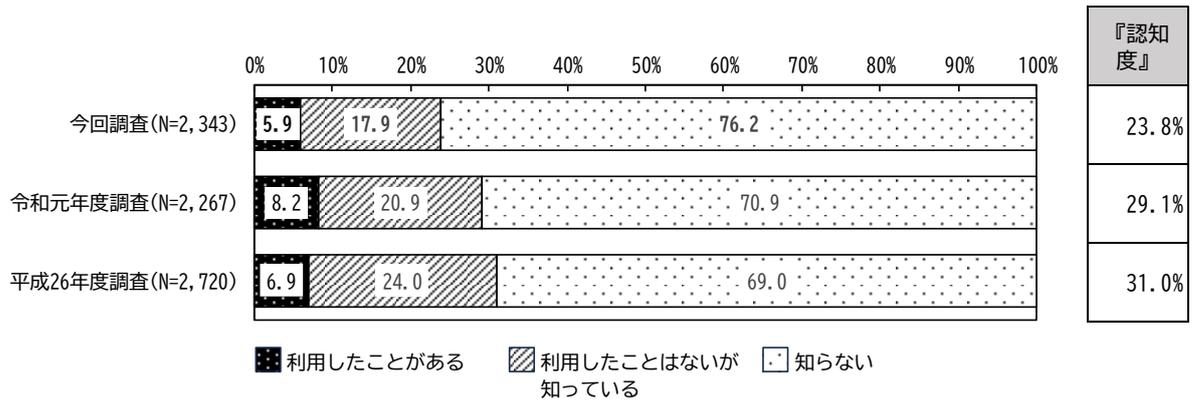
単位：%

(2) 県立男女共同参画センター（G-NETしが）の認知度

問32 県には現在、県立男女共同参画センター（G-NETしが）（所在地：近江八幡市）という男女共同参画の推進を図るための拠点施設があります。あなたはこの施設をご存じですか。番号を1つだけ選んでください。

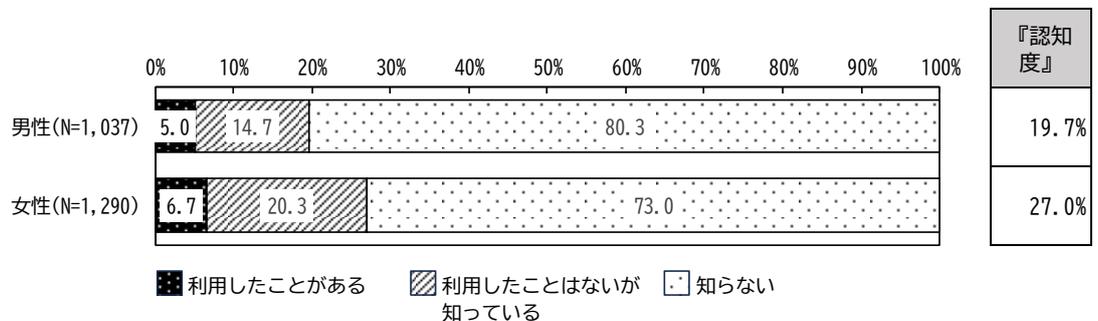
● 『認知度』は約2割、「利用したことがある」は5.9%

県立男女共同参画センター（G-NETしが）の認知度は、「利用したことがある」と「利用したことはないが知っている」をあわせた『認知度』は23.8%、令和元年度調査と比較して5.3ポイント、「利用したことがある」は5.9%で2.3ポイント低下している。



【性別】

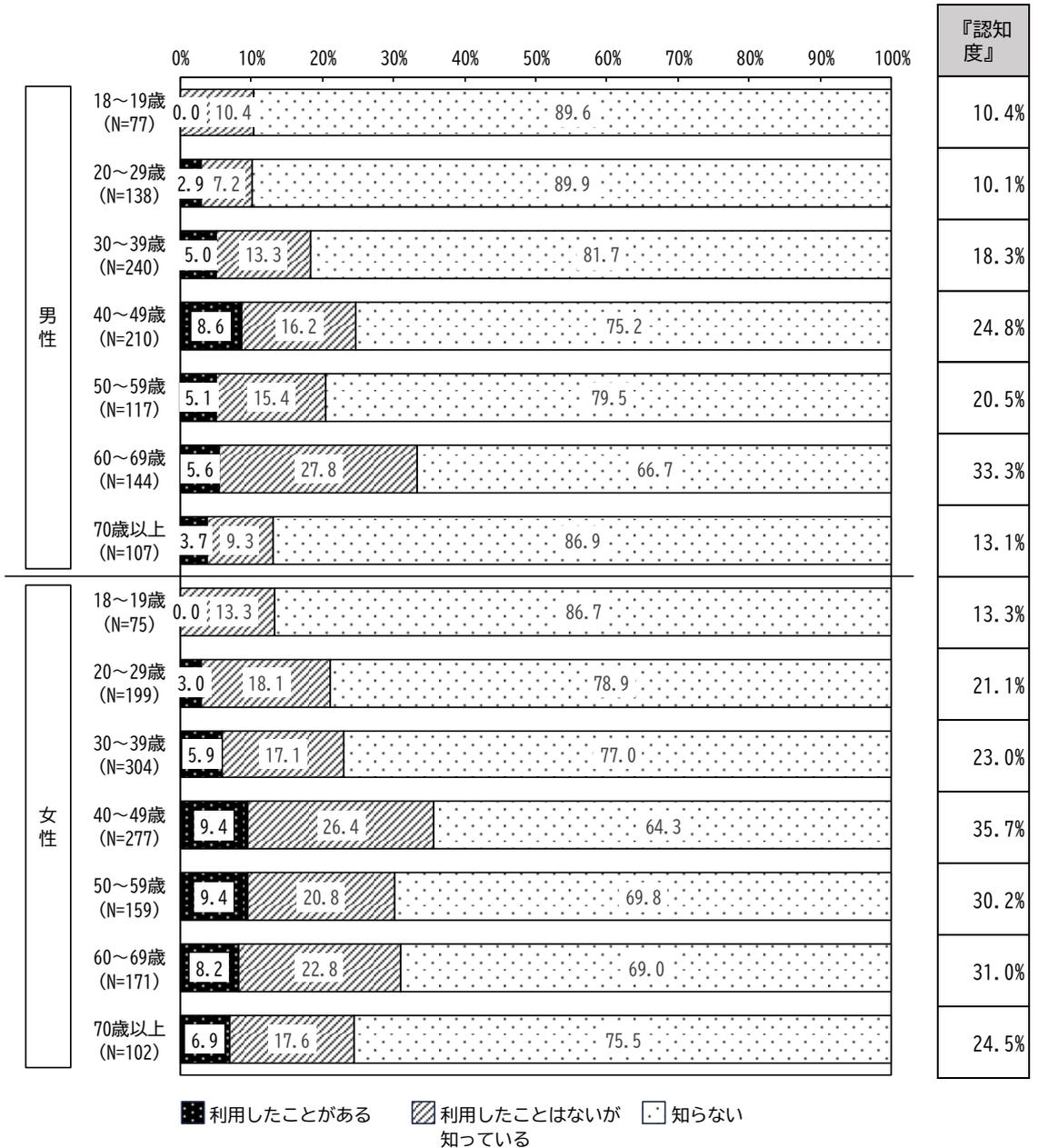
「利用したことがある」は、男性が5.0%、女性は6.7%となっており、女性の方が1.7ポイント高く、『認知度』は男性が19.7%、女性が27.0%となっている。



【性・年代別】

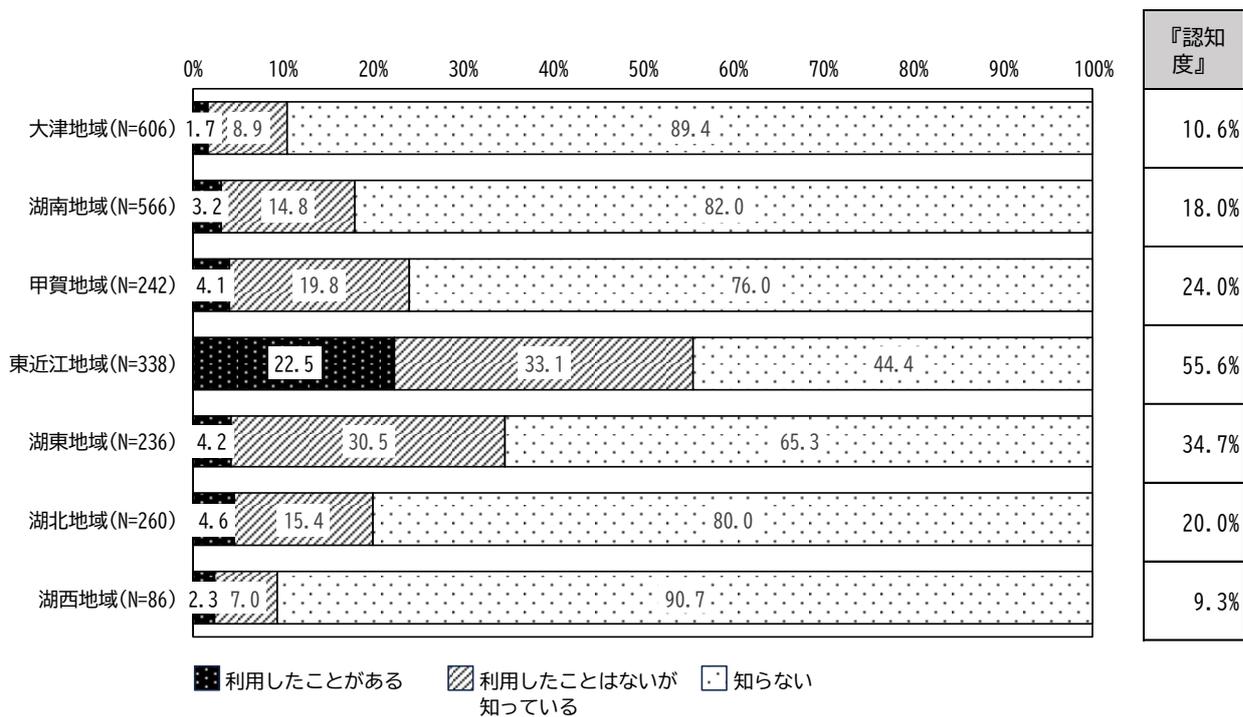
男性では、60～69歳のみ『認知度』が30%を超えている。

女性では、40～69歳で『認知度』が30%を超えている。



【地域別】

県立男女共同参画センター（G-NETしが）が立地している「東近江地域」では『認知度』が55.6%、他の地域（概ね20%前後の『認知度』）に比べかなり高くなっている。



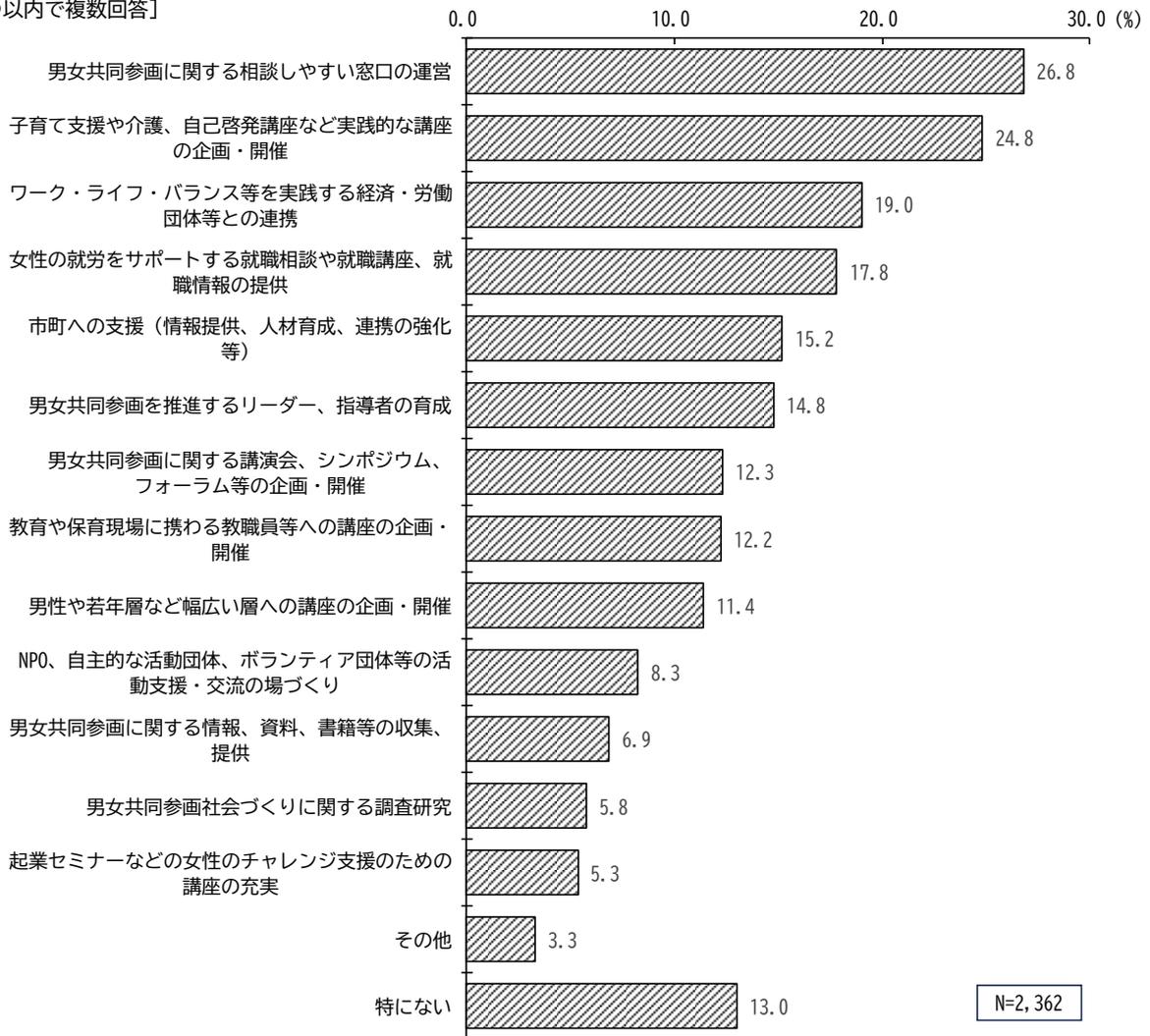
(3) 県立男女共同参画センター（G-NETしが）に期待する取組

問33 男女共同参画の推進を図るための拠点施設である県立男女共同参画センター（G-NETしが）の機能のうち、重要だと思うものや今後拡充してほしいものはどれですか。特にあてはまるものの番号を、3つまで選んでください。

●「男女共同参画に関する相談しやすい窓口の運営」、「子育て支援や介護、自己啓発講座など実践的な講座の企画・開催」が多い

県立男女共同参画センター（G-NETしが）に期待する取組については、「男女共同参画に関する相談しやすい窓口の運営」が最も多く 26.8%、次いで「子育て支援や介護、自己啓発講座など実践的な講座の企画・開催」が 24.8%となっている。

[3つ以内で複数回答]



【性別】

男性では、「子育て支援や介護、自己啓発講座など実践的な講座の企画・開催」が最も多く23.6%、次いで「男女共同参画に関する相談しやすい窓口の運営」が23.5%、「ワーク・ライフ・バランス等を実践する経済・労働団体等との連携」が20.2%と続いている。

女性では、「男女共同参画に関する相談しやすい窓口の運営」が最も多く29.8%、次いで「子育て支援や介護、自己啓発講座など実践的な講座の企画・開催」が25.9%、「女性の就労をサポートする就職相談や就職講座、就職情報の提供」が23.9%と続いている。

※太字は上位3つ（「その他」・「特になし」を除く）、下線は最上位

[3つ以内で複数回答]	県全体(N=2,362)	男性(N=1,064)	女性(N=1,278)
男女共同参画に関する相談しやすい窓口の運営	26.8	23.5	<u>29.8</u>
子育て支援や介護、自己啓発講座など実践的な講座の企画・開催	24.8	<u>23.6</u>	25.9
ワーク・ライフ・バランス等を実践する経済・労働団体等との連携	19.0	20.2	18.2
女性の就労をサポートする就職相談や就職講座、就職情報の提供	17.8	10.4	23.9
市町への支援（情報提供、人材育成、連携の強化等）	15.2	15.5	15.2
男女共同参画を推進するリーダー、指導者の育成	14.8	17.2	12.9
男女共同参画に関する講演会、シンポジウム、フォーラム等の企画・開催	12.3	15.9	9.4
教育や保育現場に携わる教職員等への講座の企画・開催	12.2	11.4	12.9
男性や若年層など幅広い層への講座の企画・開催	11.4	13.5	9.5
NPO、自主的な活動団体、ボランティア団体等の活動支援・交流の場づくり	8.3	6.9	9.5
男女共同参画に関する情報、資料、書籍等の収集、提供	6.9	7.3	6.5
男女共同参画社会づくりに関する調査研究	5.8	7.6	4.1
起業セミナーなどの女性のチャレンジ支援のための講座の充実	5.3	3.8	6.7
その他	3.3	3.8	2.9
特になし	13.0	15.7	10.8

単位：%

【性・年代別】

男性では、18～39 歳は「ワーク・ライフ・バランス等を実践する経済・労働団体等との連携」が、40～59 歳は「子育て支援や介護、自己啓発講座など実践的な講座の企画・開催」が、60～69 歳は「男女共同参画に関する相談しやすい窓口の運営」が、70 歳以上は「男女共同参画を推進するリーダー、指導者の育成」が最も多くなっている。(18～19 歳は「男性や若年層など幅広い層への講座の企画・開催」と同率)

女性では、18～19 歳、30～39 歳を除く年代は「男女共同参画に関する相談しやすい窓口の運営」が、18～19 歳、30～39 歳は「子育て支援や介護、自己啓発講座など実践的な講座の企画・開催」が多くなっている。(20～29 歳は「ワーク・ライフ・バランス等を実践する経済・労働団体等との連携」、50～59 歳は「女性の就労をサポートする就職相談や就職講座、就職情報の提供」と同率)

※太字は上位3つ(「その他」・「特にない」を除く)、下線は最上位

[3つ以内で複数回答]	県全体 (N=2,362)	男性							女性						
		18～19 歳 (N=79)	20～29 歳 (N=146)	30～39 歳 (N=258)	40～49 歳 (N=212)	50～59 歳 (N=118)	60～69 歳 (N=144)	70歳以上 (N=103)	18～19 歳 (N=77)	20～29 歳 (N=209)	30～39 歳 (N=300)	40～49 歳 (N=279)	50～59 歳 (N=151)	60～69 歳 (N=170)	70歳以上 (N=88)
男女共同参画に関する相談しやすい窓口の運営	26.8	13.9	13.7	21.3	21.2	23.7	43.1	24.3	28.6	22.0	26.0	26.9	32.5	45.9	36.4
子育て支援や介護、自己啓発講座など実践的な講座の企画・開催	24.8	17.7	17.1	22.9	27.4	24.6	33.3	17.5	31.2	18.7	30.7	26.2	26.5	24.7	22.7
ワーク・ライフ・バランス等を実践する経済・労働団体等との連携	19.0	22.8	24.7	25.2	20.8	16.9	15.3	9.7	20.8	22.0	25.0	17.9	18.5	7.6	4.5
女性の就労をサポートする就職相談や就職講座、就職情報の提供	17.8	10.1	9.6	4.7	9.4	11.9	16.0	17.5	22.1	21.1	23.0	24.0	32.5	28.8	12.5
市町への支援(情報提供、人材育成、連携の強化等)	15.2	15.2	15.1	15.1	12.7	21.2	16.0	16.5	11.7	14.4	13.3	14.3	13.9	16.5	29.5
男女共同参画を推進するリーダー、指導者の育成	14.8	21.5	8.2	8.1	24.5	14.4	17.4	37.9	16.9	10.0	10.0	9.7	17.9	17.6	18.2
男女共同参画に関する講演会、シンポジウム、フォーラム等の企画・開催	12.3	3.8	11.6	3.5	17.9	19.5	30.6	32.0	2.6	3.8	7.3	9.0	9.3	19.4	18.2
教育や保育現場に携わる教職員等への講座の企画・開催	12.2	12.7	6.8	11.6	12.7	8.5	11.1	17.5	16.9	10.5	17.0	13.3	13.2	8.8	8.0
男性や若年層など幅広い層への講座の企画・開催	11.4	22.8	11.6	12.8	10.4	11.9	15.3	15.5	13.0	7.7	8.7	9.7	11.3	8.8	12.5
NPO、自主的な活動団体、ボランティア団体等の活動支援・交流の場づくり	8.3	12.7	5.5	5.4	3.3	6.8	9.7	11.7	5.2	8.6	8.0	7.9	9.9	12.4	19.3
男女共同参画に関する情報、資料、書籍等の収集、提供	6.9	1.3	6.8	3.9	10.4	6.8	13.2	7.8	7.8	7.2	7.3	5.7	4.0	5.9	9.1
男女共同参画社会づくりに関する調査研究	5.8	7.6	9.6	6.2	5.7	8.5	9.7	8.7	7.8	4.8	3.7	3.6	5.3	2.4	4.5
起業セミナーなどの女性のチャレンジ支援のための講座の充実	5.3	0.0	4.1	5.4	5.7	1.7	1.4	3.9	10.4	5.3	6.7	7.2	8.6	6.5	3.4
その他	3.3	2.5	4.1	7.0	2.8	0.0	4.2	1.9	2.6	2.9	2.0	3.6	2.6	4.1	2.3
特にない	13.0	21.5	21.2	15.9	14.6	16.9	4.9	19.4	7.8	12.0	12.0	10.8	4.0	12.9	12.5

単位：%

(4) 滋賀マザーズジョブズステーションの認知度

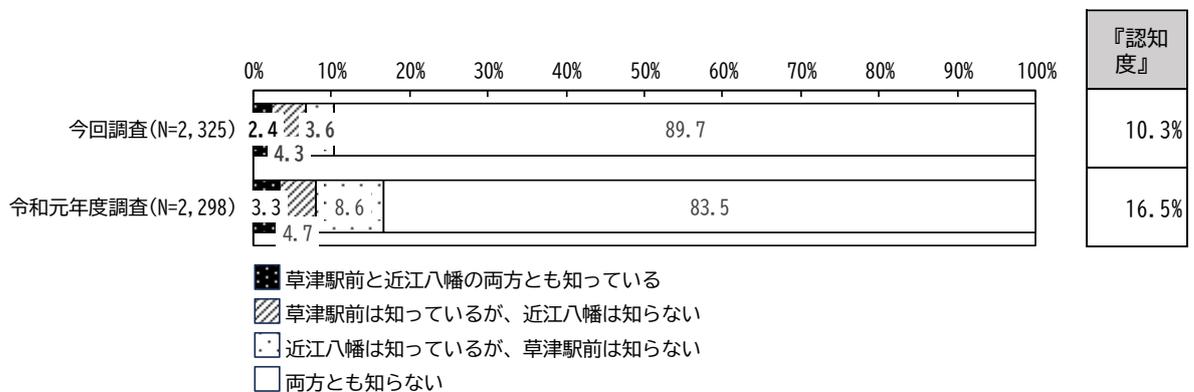
問34 滋賀マザーズジョブズステーションを知っていますか。

滋賀マザーズジョブズステーションとは
 出産や育児による離職後の再就労を希望する女性や仕事と育児の両立に悩む女性などへの就労支援サービスをワンストップで提供する施設。草津駅前と近江八幡（県立男女共同参画センター内）にあります。

●「滋賀マザーズジョブズステーション」の『認知度』は10.3%

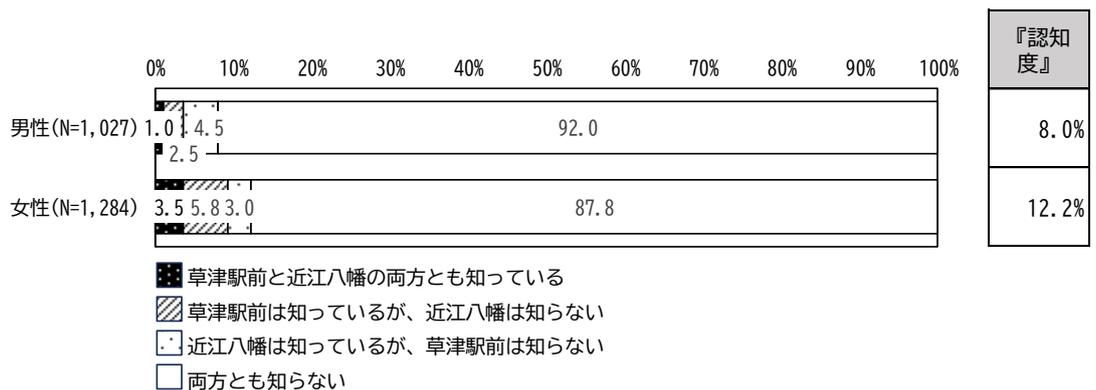
滋賀マザーズジョブズステーションの認知度は、「草津駅前と近江八幡の両方とも知っている」が2.4%、「草津駅前は知っているが、近江八幡は知らない」が4.3%、「近江八幡は知っているが、草津駅前は知らない」が3.6%となっており、両方及び片方のみ知っているをあわせた『認知度』は10.3%となっている。

令和元年度調査と比較して『認知度』は6.2ポイント低下している。



【性別】

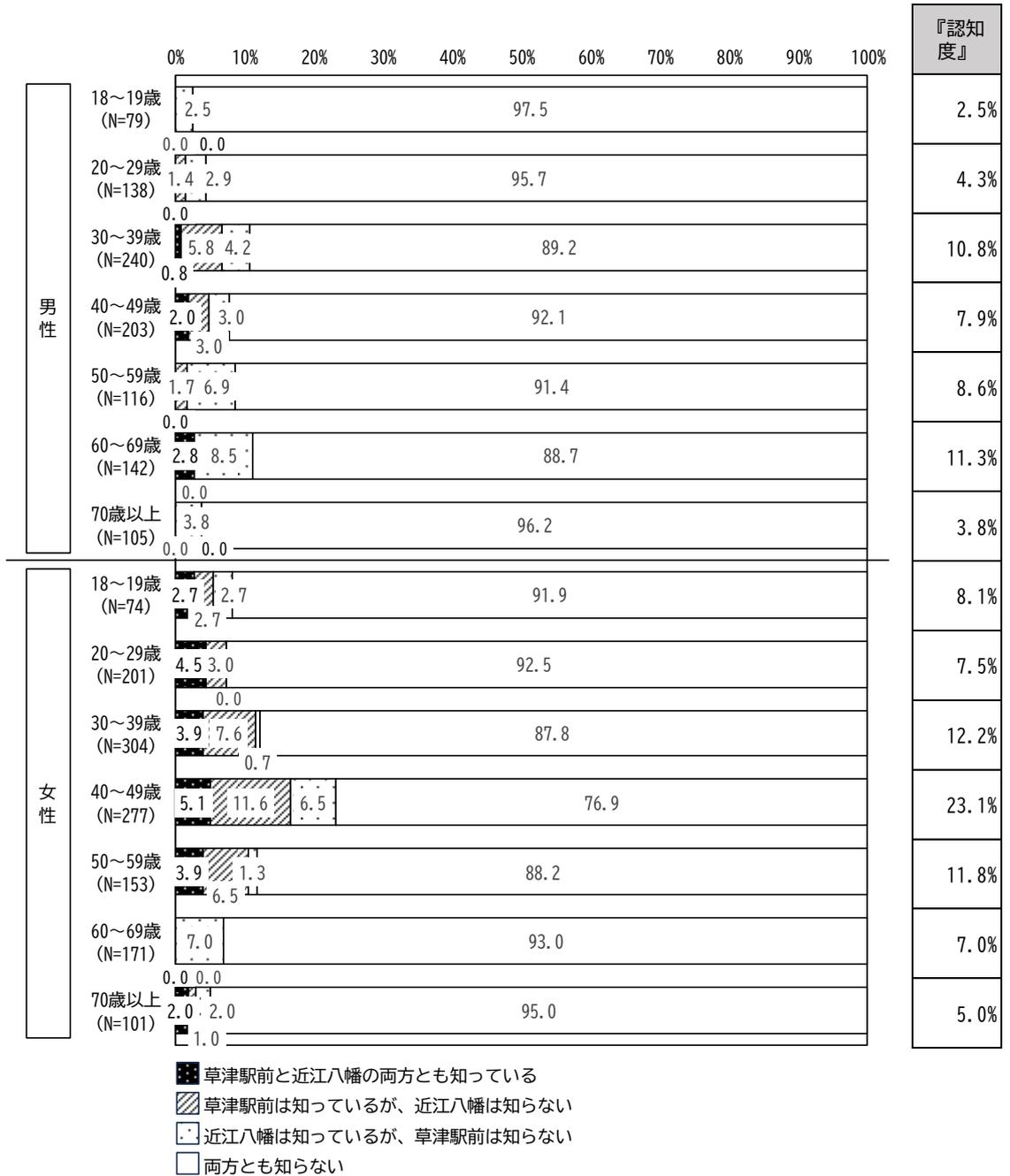
『認知度』は、男性が8.0%、女性が12.2%、女性の方が4.2ポイント高くなっている。



【性・年代別】

男性では、30～39歳、60～69歳で『認知度』が10%を超えている。

女性では、30～59歳で『認知度』が10%を超えており、40～49歳が23.1%と最も多くなっている。



【地域別】

『認知度』は、東近江地域が最も多く 16.7%、次いで、湖南地域が 15.5%となっている。

